

お知らせ①

助成金活用講座を開催します！

4月から6月にかけては、市内や県内の助成金情報が多い時期です。この講座では、助成金とは何かを基本から理解し、実際に申請書を作成します。「申請してみたいけれど、書き方がわからない…」という方、ぜひご参加ください！

助成金活用①～情報探しのポイント～

【日時】5月14日（土）10～12時
【場所】徳山保健センター

助成金活用②～申請書作成のポイント～

【日時】5月21日（土）10～12時
【場所】周南市市民交流センター（徳山駅ビル）

詳しくは、広報しゅうなん（5月1日号）をご覧ください！

お知らせ②

知っておきたい市民活動の保険

市民活動時は、十分に気を付けていても他人にケガをさせてしまったり、他人の物を壊してしまったりすることがあります。そういったときに、法律上の賠償責任を負わなければならない場合の損害を補償する「市民活動賠償責任保険」に、今年度も周南市は加入いたしました。

その他、市民活動時の事故を補償する主な保険として「市民総合災害賠償保険」、「ボランティア活動保険」があります。これらの保険を知って、より安心・安全な活動をしましょう！

他人にケガをさせたとき
他人のものを壊したとき

自分がケガをしたとき

他人にケガをさせたとき
他人のものを壊したとき
自分がケガをしたとき

保険名	市民活動賠償責任保険	市民総合災害補償保険	ボランティア活動保険
問合先 連絡先	周南市市民活動支援センター (協働推進課) 0834-33-7700	財務政策課財産管理担当 0834-22-8281	周南市社会福祉協議会 0834-22-8721
保険掛金	周南市が負担		1人当たり 280円(基本Aプラン)
対象となる活動	<ul style="list-style-type: none"> ◆地域社会活動(例:自治会活動、清掃活動、地域の行事など) ◆青少年健全育成活動(例:子ども会、ボーイ・ガールスカウトなど) ◆社会福祉、社会奉仕活動(例:社会福祉施設への慰問、手話通訳など) ◆社会教育活動(例:スポーツ・レクリエーション、文化活動など) 	<ul style="list-style-type: none"> ◆市が主催する行事など(社会体育、社会教育、社会福祉など) ◆次の条件で行われる社会奉仕活動 <ul style="list-style-type: none"> ①無報酬で行われること ②労力の提供がなされていること ③市に活動を承諾された団体の管理下(要届出)あるいは市の管理下で行われるものであること ④参加人数や実施場所が確定しているものであること 	<ul style="list-style-type: none"> ◆日本国内における「自発的な意思により他人や社会に貢献する無償のボランティア活動」で、次の①～③のいずれかに該当する活動 <ul style="list-style-type: none"> ①グループの会則に則り、企画立案された活動であること(グループが社会福祉協議会に登録されていることが必要) ②社会福祉協議会に届け出た活動であること ③社会福祉協議会に委嘱された活動であること
補償内容	【賠償補償】 <ul style="list-style-type: none"> ◆身体賠償 1名当たり 限度額6,000万円 1事故当たり 限度額2億円 ◆財物賠償 1事故当たり 限度額100万円 ◆受託物賠償 1事故当たり 限度額100万円 	<ul style="list-style-type: none"> ◆死亡給付金 500万円 ◆後遺障害給付金 15～500万円 ◆入院補償給付金 1～15万円(日数による) ◆通院補償給付金 5千円～6万円(日数による) 	【傷害補償】 <ul style="list-style-type: none"> ◆死亡保険金 1,400万円 ◆後遺障害保険金 限度額1,400万円 ◆入院保険日額 7,000円 ◆通院保険金日額 4,100円 【賠償補償】 <ul style="list-style-type: none"> ◆賠償責任保険金 限度額5億円
事前手続き	不要	<ul style="list-style-type: none"> ◆市が主催する行事等⇒不要 ◆社会奉仕活動⇒「社会奉仕活動届出書」を事前に提出し、市の承認が必要 	所定の「加入申込書」に必要事項を記入・捺印し、保険掛金を添えて、上記連絡先へ提出・申込。
事故後手続き	20日以内に事故報告	早急に連絡	30日以内に事故報告